



# ボート競技



## 福井しあわせ元気国体・大会開催

9月29日から10月9日まで、第73回国民体育大会「福井しあわせ元気国体」が、10月13日から15日まで第18回全国障害者スポーツ大会「福井しあわせ元気大会」が県内17市町と県外2市の会場で開催されました。

美浜町では、国体の正式競技としてボートと軟式野球が、障害者スポーツ大会のオープン競技としてゲートボールが開催されました。

今月号では、50年ぶりに福井県で開催された国体・障スポについてお知らせします。

■お問い合わせ先  
町美浜創生戦略課 国体推進室内  
「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会  
美浜町実行委員会事務局（担当・今安）  
☎ 32-6715 FAX 32-1115

■国体ホームページ  
<http://2018kokutai-mihama.com/>



- ①、② 激しい接戦を繰り広げる選手たち
- ③ 町内の小学校児童による応援
- ④ 競技を観戦する故寛仁親王の長女彬子さま（右）、日本ボート協会大久保会長（中央）、日本ボート協会 木村理事長（左）
- ⑤ 決勝の観戦で賑わう応援席
- ⑥ 台風の接近に備えて、艇を総合体育館に片付ける競技補助員
- ⑦ レースを生中継する大型車載ビジョン

**国** 体正式競技のボート競技は、9月30日から10月3日の4日間、県立久々子湖漕艇場で開催されました。大会は、少年成年別・男女別にシングルスカルやダブルスカル等、計12種目で競われ、全国から257クルー754人の選手が出場しました。大会期間中、台風24号の影響により、敗者復活戦を中止し、予選、準決勝、決勝のみの実施となりましたが、出場選手たちは日頃の練習の成果を発揮し、熱いレースを繰り広げていました。

### Topix



↑ 県外からの来場者に取材する美浜西小学校の児童たち

**町内小学校児童が国体会場で 美浜町をPR**  
10月2日に、町内小学校5年生児童約60人が国体ボート会場に来場者に美浜町をPRしました。この取り組みは、ふるさとへの愛着を持ち、また、コミュニケーションスキルや社会性の向上を目的とした「ふるさと美浜元気プロジェクト」の一環として行われたものです。児童たちは、それぞれの校区内で自慢できる名所や文化等を調べ、各校区の紹介を一つにした観光パンフレットを作成し、来場者に配布しました。また、来場者に国体会場の様子や美浜町についての取材も行いました。今後、取材内容を基に新聞を制作し、各校で巡回展を行う予定です。





# 軟式野球競技

- ①山口町長による始球式
- ②豪快なスライディングで会場を沸かす選手
- ③3・4位決定戦で安打を狙う福井県代表選手
- ④多くの応援客で賑わう応援席
- ⑤町内保育園の園児の応援
- ⑥4位入賞を果たしたセーレン株式会社(福井県)

## 軟式野球競技結果

順位	チーム名
優勝	大阪シティ信用金庫(大阪府)
2位	医療法人 和合病院(愛知県)
3位	株式会社 京葉銀行(千葉県)
4位	セーレン 株式会社(福井県)

軟式野球競技は、県内の6会場  
で10月5日から10月8日まで  
開催されました。  
美浜町の総合運動公園野球場で  
は、順位決定戦を含め全7試合行い、  
約140人の選手による熱戦が繰り  
上げられました。  
最終日は、福井県代表チームが美  
浜会場で3・4位決定戦を行い、会  
場は町内外からの多くの応援客で賑  
わいました。

## Topix



↑会場に設置されたのぼり旗や応援看板

**都道府県別応援のぼり旗及び  
応援看板を会場内に設置**  
実行委員会では、国体期間中、  
会場に都道府県別の応援のぼり  
旗と応援看板を設置しました。  
応援のぼり旗は、町内の中小  
学校や県立美方高校、若狭医療  
福祉専門学校、嶺南東特別支援  
学校の児童・生徒、応援看板は、  
町内の各集落の協力により作  
成したものです。  
各都道府県の特徴を生かした  
色鮮やかな看板に、来場者は足  
を止め、自分たちの都道府県を  
探したり、写真を撮ったりして  
いました。

## ボート競技結果

レース 種別	着順	クルー名	1000m タイム	レース 種別	着順	クルー名	1000m タイム
少年女子 シングル スカル	優勝	酒田光陵高等学校	4'11"32	少年男子 シングル スカル	優勝	千葉県選抜	3'47"64
	2位	福井選抜	4'13"08		2位	岡山選抜	3'48"02
	3位	江津工業高校	4'15"18		3位	宮城選抜	3'50"58
	4位	三重選抜	4'19"19		4位	福井選抜	3'50"88
少年女子 ダブル スカル	優勝	福井選抜	3'56"33	少年男子 ダブル スカル	優勝	富山選抜	3'30"95
	2位	東京選抜	4'01"28		2位	福井選抜	3'32"64
	3位	埼玉選抜	4'02"14		3位	鳥取県選抜	3'33"52
	4位	静岡県選抜	4'02"53		4位	福島選抜	3'34"27
少年女子 舵手つき クォドルプル	優勝	福井選抜	3'40"26	少年男子 舵手つき クォドルプル	優勝	愛媛選抜	3'16"49
	2位	愛媛選抜	3'43"93		2位	福井選抜	3'16"93
	3位	東京選抜	3'50"20		3位	埼玉選抜	3'24"62
	4位	静岡県選抜	3'54"45		4位	長野選抜	3'29"98
成年女子 シングル スカル	優勝	茨城選抜	4'04"49	成年男子 シングル スカル	優勝	京都選抜	3'38"98
	2位	石川選抜	4'07"79		2位	関西電力美浜	3'39"64
	3位	山口選抜	4'08"41		3位	アイリスオーヤマ	3'39"92
	4位	京都選抜	4'08"53		4位	中野紘志 RC	3'41"54
成年女子 ダブル スカル	優勝	福井選抜	3'49"85	成年男子 ダブル スカル	優勝	トヨタ紡織	3'17"39
	2位	佐賀県選抜	3'52"88		2位	福井選抜	3'22"92
	3位	鹿児島選抜	3'53"17		3位	埼玉選抜	3'23"94
	4位	静岡県選抜	3'54"49		4位	今治造船	3'28"66
成年女子 舵手つき クォドルプル	優勝	福井選抜	3'36"31	成年男子 舵手つき クォドルプル	優勝	福井選抜	3'17"80
	2位	明治安田生命	3'38"80		2位	埼玉選抜	3'19"87
	3位	大分県選抜	3'42"02		3位	NTT 東日本	3'21"07
	4位	デンソー	3'42"46		4位	新日鐵住金	3'24"70

10月3日に行われた決勝戦で  
は、福井県選抜の選手たちの  
活躍ぶりが光り、12種目中5種目で  
優勝しました。  
また、男女総合成績(天皇杯)で  
274点、女子総合成績(皇后杯)  
で145点と過去最高の成績を取  
り、ボート競技において天皇杯5連  
覇、皇后杯3連覇を達成しました。



↑胴上げて優勝を喜ぶ選手たち



**【成年女子ダブルスカル】  
(左から)**  
白井 里咲さん  
富田 千愛さん  
スタートした時に少  
し曲がってしまいま  
したが、一本一本しっ  
かり漕いで優勝する  
ことができました。



**【少年女子ダブルスカル】  
(左から)**  
村松 栄理さん  
仲澤 春香さん  
あまりコンディショ  
ンがよくなかったの  
ですが、ラストスポ  
ートで2位を引き離  
せました。

## 優勝クルーインタビュー



**【成年女子舵手つきクォドルプル】  
(左から)村松 奈織さん  
武長 凧那さん、納田 麻妃さん  
河原 孝多さん、常盤 菜々子さん**

私たちはスタートが持ち味のクルーで、決勝では、スタートから前に出て、そのまま優勝できました。



**【少年女子舵手つきクォドルプル】  
(左から)新田 明美さん  
荻野 紗和さん、武田 優香さん  
久保 那月さん、磴 梨菜さん**

逆風でオールが重かったものの、自分たちのリズムをしっかり作って漕ぐことができました。



**【成年男子舵手つきフォア】  
(左から)岩本 拓馬さん  
長田 福馬さん、荒木 祐作さん  
志賀 巧さん、八木 陽輝さん**

決勝では、500m地点から仕掛ける作戦が成功し、そのままゴールまで全力で駆け抜け優勝できて嬉しかったです。



- ①ポート会場の総合案内所
- ②ポート会場のドリンクコーナー
- ③さつまいもご飯をふるまう美浜町食生活改善推進員
- ④軟式野球会場のドリンクコーナー
- ⑤サザエごはんをふるまう日向漁協女性部のメンバー

**国** 体・障スポの運営には、町内外事業所や有志の方、総勢約90人のボランティアスタッフにご協力いただきました。

大会会場では、受付・案内やドリンク・ふるまいの提供、清掃美化等、



## 大会を支えた ボランティアの皆さん

それぞれの持ち場で、さまざまな業務を行い、また、熱戦を繰り広げる県内外の選手へ声援を送る等、大会を盛り上げていただきました。

ご協力いただきました皆さん、本当にありがとうございました。



## ゲートボール競技結果

順位	チーム名
優勝	福井県ろうあ
2位	鯖江 B
3位	かつやまココドン
4位	泉身会
5位	福井市
6位	新城身障会
7位	仙台市聴覚障害者協会
8位	京都
9位	芭蕉クラブ
10位	美浜 A
11位	希望 郷いわて
12位	敦賀市
13位	若狭町
14位	鯖江 A
15位	伊賀クラブ
16位	南越前町

- ① 開会式
- ② 選手宣誓を行う武長章朗(美浜町A)さん
- ③ 日頃の練習の成果を発揮する美浜町Aの選手
- ④ 試合終了後に、お互いの健闘を称え握手を交わす選手たち
- ⑤ 美浜町の選手を応援する町民の皆さん
- ⑥ 競技の合間に披露された伝統芸能「王の舞」

10月14日に、障害者スポーツ大会のオープン競技であるゲートボール競技が、西郷健康ひろば屋内運動場で開催されました。

競技は、身体に障害のある選手が出場し、競技時間や得点等のルールについては一般のゲートボールと同じとなっています。

大会には、県内から9チーム、県外から7チームの計16チーム約100人が出場。各チーム5試合ずつ試合し、勝敗や得点差により順位を競いました。競技では、ボールを打つまでの制限時間に、チームの主将は迅速かつ的確に指示を出し競技していました。

大会の結果は次のとおりです。

# ゲートボール(身)競技



### ▷弁当係



中川 利彦さん

美浜町内で勤務しており、町の競技でもあるポートで、少しでも選手たちの励ましになればと「頑張つて」と声掛けしました。

### ▷受付・案内係



前田 健吾さん

地元で国体が開催されることを知り、現在、大学4年生でボランティア活動の時間が取れたので参加しました。

総合案内では、受付のほか町内や県内のパンフレットの配布も行っており、県内外の人に美浜の魅力を知ってもらえたらと思いつながり活動しました。

## ～ ボランティアインタビュー ～

### ▷おもてなし係



澤井 美恵子さん

50年ぶりの地元開催で、思い出にもなると思い参加しました。

選手の皆さんに喜んでいただくため、笑顔での声掛けを心掛けました。

### ▷ふるまい団体



美浜町食生活改善推進員の皆さん(上段左から)松田うめ子さん、大井めぐみさん、高木孝子さん(下段左から)中村好枝さん、長谷川美恵子さん、中村睦美さん

町の特産のさつまいもを使つたおにぎりが、お客さんに喜んでもらえたことを嬉しく思っています。

おにぎりを渡す際に町内外の方と色々な話ができて、選手に応援もできました。